

## 災害を生き抜くための法知識 Knowledge of law for surviving disasters

山崎 栄一<sup>1\*</sup>

YAMASAKI, Eiichi<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 大分大学教育福祉科学部

<sup>1</sup> Faculty of Education & Welfare Science Oita University

筆者は、「災害と法」というキーワードで、防災教育を論じることになった。筆者が思うに、防災教育と法について語るのであれば、二つの視点からのアプローチが考えられる。まずは、「法は防災教育について何らかの規定をしているのだろうか?」という視点であり、もう一つは、「防災教育においてどのような法知識を教えていけばいいのだろうか?」という視点である。

前者の視点にたつて考えてみると、災害対策基本法 8 条 2 項には「国及び地方公共団体は、災害の発生を予防し、又は災害の拡大を防止するため、特に次に掲げる事項の実施に努め」ることになっており、その一例として「防災上必要な教育及び訓練に関する事項」(17号)が掲げられているところである。また、災害対策基本法において規定されている防災計画(防災基本計画 防災業務計画 地域防災計画)においても、防災教育に関する記述が見受けられる。さらに、学校教育法施行規則において、各学校の教育課程の基準として「学習指導要領」(幼稚園のみ「幼稚園教育要領」)が設けられることになっており、防災教育に関する事項も記載されているところである。これらのことから、防災教育が社会的な取り組みとして位置づけられ、ある程度の方向性が定められていることが分かる。

次は、後者の視点にたつて考えてみよう。防災教育の目的を「災害で命を落とさないため」とするならば、災害を生き抜くための具体的なアクションにつながるような、防災に関する法制度の知識を教えていくことこそが、法学者の使命であると考えられる。果たして、我々にとってどのような法知識が必要とされるのであろうか?そして、法制度を知ることによってどのような成果が見いだせるのであろうか?さしずめ、以下のようなことがいえる。

1 法制度によって、国 自治体がどのような取り組みを行っているのかを理解することで、自らが防災政策に関わりを持つきっかけとすることができる。

2 法制度によって、地域や住民がどのような責務・役割が課せられているのかを理解することで、共助 自助の精神を育むことができる。

3 法制度によって、どのような給付・サービスを受けることができるのかを理解することで、被災しても迅速かつ適切な生活再建をはかることができる。

1~3の学習を通じて、災害からの安全に関する意識を向上させることができる。

ところが、防災教育において、防災に関する法制度を取り扱った事例があまり見られないという現実がある。そういった、防災に関する法知識の欠如が被災者にとって不利益な事態を招いていることも確かである。本報告においては、具体的な事例を取りあげてみたい。

具体例を挙げてみる。災害後、被災者が避難所に避難したり、仮設住宅に居住したりする法的な根拠として、災害救助法がある。東日本大震災においては、災害救助法を柔軟に運用すれば適切な給付・サービスを提供できたのにもかかわらず、行政職員がそれを熟知していなかったために、十分な給付・サービスを提供することができなかった自治体があった。そういった場合、支援者や被災者の側から何らかのアピールなどを行えば改善の余地もあったかも知れないが、支援者や被災者も災害救助法に関する知識を熟知していなかったことも、事態を深刻なモノにしてしまっている。

今後は、行政が防災法制に関する専門的な知識を身につけることはもとより、支援者・被災者も災害救助法をはじめとする防災法制に関する知識を身につけることで、災害後の避難生活を安全かつ快適に過ごすことができるようになる。災害後、自分たちがどのような給付・サービスを受けることができるのかについて、法知識を身につけることによって、自らの命を守ることができるようになるというリーディングケースとなり得よう。

最終的には、法制度というモノが防災にまつわる問題を解決するためのツールとして機能しているということを理解してもらいたいと思っている。そうすることによって、民主主義社会における「よき市民」の育成につながると思っている。その意味で、防災教育は法教育に直結しているものであると捉えることができる。

キーワード: 防災教育, 防災法制, 防災政策, 生活再建

Keywords: disaster education, disaster management laws, disaster policy, livelihood recovery